

Sonoda & Kobayashi Intellectual Property Law IP News Bulletin

日本語版 2025年7月号

[日本語版ニュースレターバックナンバー](#)
[英語版Newsletterバックナンバー](#)

<このニュースレターは、名刺を頂いた方あるいは当所のデータベースにメールアドレスが登録されている方にお送りしています>

トピックスー

1. 園田・小林からのお知らせ

- ・The World's Leading Patent Professionals 2025に選出されました
- ・パートナー就任のご挨拶 志々田 恵子
- ・イベント出展情報

2. 日本国特許庁に関するニュース

3. 中国特許庁に関するニュース

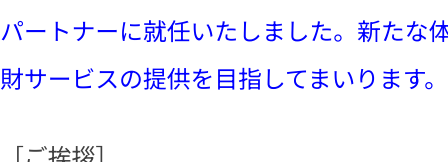
4. Meet Our Members!

- ・事務部 外内事務課課長 兼 国内・内外事務課課長 小川 千尋

1. 園田・小林からのお知らせ

1-1. IAM Patent 1000: The World's Leading Patent Professionals 2025に選出されました

世界的なIPビジネスメディアプラットフォームであるIAM Patent 1000において、昨年に続き2025年度も事務所部門、個人部門で、弊所、及び代表パートナーの園田吉隆がそれぞれ選出されました。以下のアイコンよりご覧ください。



1-2. パートナー就任のご挨拶 志々田 恵子

2025年6月1日付で、化学・バイオ部門 国内・内外グループリーダーの志々田 恵子がパートナーに就任いたしました。新たな体制のもと、国内顧客の皆様へのより質の高い知財サービスの提供を目指してまいります。

〔ご挨拶〕

このたび、当事務所パートナーに就任いたしました。2008年に特許業界に入ってから化学分野を中心に出願明細書作成及び各国での権利化業務に従事してまいりました。2014年に当事務所に入所後は主に国内のお客様を担当し、2020年からは化学・バイオ部門国内・内外グループリーダーとして、お客様のニーズに沿った丁寧なサービスをタイムリーに提供できるよう、メンバーと共に励んでおります。パートナー就任後も国内・内外グループリーダーとしての役割は変わりませんので、これまで以上に研鑽を重ね、お客様のご期待に沿えるよう努力してまいります。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



園田・小林弁理士法人

パートナー・弁理士 志々田 恵子

1-3. 知財・情報フェア&カンファレンス2025に出展いたします

弊所は、9月10日（水）～12日（金）の3日間にわたって、東京ビッグサイトで開催される「2025 知財・情報フェア&カンファレンス」に出展いたします。



■公式サイト：「[2025 知財・情報フェア&カンファレンス](#)」

■日程：2025年9月10日（水）～12日（金）

■時間：10：00～17：00

■会場：東京ビッグサイト 西3・4ホール内 特設会場

■弊所ブース：No. W4-91

「2025知財・情報フェア&カンファレンス」は、研究・技術開発から権利取得、事業化に必要な重要な知財戦略に役立つシステムや情報が集まる国内最大規模の知財に関する展示会です。

皆様にご来場いただけることを、担当者一同お待ち申し上げております。

イベントに関するお問い合わせ： DCS@patents.jp 担当：関根

1-4. バイオ医薬EXPOに出展いたしました

弊所は、7月9日（水）～11日（金）の3日間にわたって開催された、「バイオ医薬EXPO|インターフェックスWeek 東京」に出展いたしました。多くの方々に弊所ブースへお越しいただき、盛況のうちに終えることができました。ご来場いただいた皆様には心より感謝申し上げます。

本フェアでは、研究開発や営業などに携わる多くの皆様に、弊所ブースへお立ち寄りいただきました。知財にあまり馴染みのない方々も多くいらっしゃいましたが、弊所のサービスをご紹介します中で、「知財をもっと活用していきたい」といった前向きなお声をいただく場面もあり、私たちの役割の意義を改めて実感する貴重な機会となりました。皆様からいただいたご意見・ご要望は、今後のサービス向上の参考とさせていただきます。皆様の知財活動をサポートする存在となれるよう、より一層の研鑽を重ねてまいります。

2. 日本国特許庁に関するニュース

2-1. 「特許・実用新案審査ハンドブック」が改訂されました

2025年5月29日付で、外国語書面出願・外国語特許出願の翻訳文が逐語訳でなくとも良いことを説明する項目が新設されました。

●特許庁ウェブサイト：

[「特許・実用新案審査ハンドブック」の改訂について | 経済産業省 特許庁 特許・実用新案審査ハンドブック | 経済産業省 特許庁](#)

本件に関する弊所の見解をウェブサイトに掲載しております。 [こちら](#)をご参照頂ければ幸いです。

2-2. 特許庁の各種調査結果が公表されました

- ・AI関連（下記8領域）における、日本を含めた各国の出願動向に関する調査報告書が公表されました。
(1)AIコア (2)画像・映像処理AI関連 (3)自然言語処理AI関連 (4)ニューラルネットワーク (5)CNN関連 (6)RNN/LSTM関連 (7)深層強化学習関連 (8)Transformer関連

報告書の詳細は特許庁ウェブサイトをご参照ください。

[特許出願技術動向調査 | 経済産業省 特許庁](#)

[AI関連発明の出願状況調査 | 経済産業省 特許庁](#)

- ・令和6年度 特許出願動向調査-マクロ調査-の調査結果が掲載されました。
市場創出・拡大が見込まれる5つの最先端技術テーマ（ペロブスカイト太陽電池関連技術、偏光板関連技術、可燃性冷媒を用いたシステム、mRNA医薬、メタバース時代に向けた音声・音楽処理）について、特許情報等に基づいて日本の強み・課題等を分析した報告書が公表されています。

詳細は特許庁ウェブサイトをご参照ください。

[令和6年度分野別特許出願技術動向調査結果 | 経済産業省 特許庁](#)

令和6年度に特許庁が実施した技術動向調査の結果に関するセミナーが開催されます。

- ・特許庁ウェブサイト：[特許出願技術動向調査 | 経済産業省 特許庁 seminar_202506.pdf](#)

2-3. PCT規則等の改正に関する情報が更新されました

令和7年（2025年）7月1日付でPCT規則改正が発効されました。

改正内容は以下の3点です。

- ・受理官庁が求める要約及び図面の説明の翻訳文の言語の明確化（第26規則）
- ・手続書類の完全電子化（第89規則の2）
- ・英語・仏語以外の国際公開言語への対応（第92規則）

詳細は特許庁ウェブサイトをご参照ください。

[令和7年7月に発効する特許協力条約に基づく規則（PCT規則）の改正の概要 | 経済産業省 特許庁](#)

2-4. 企業成長の道筋を示すためのガイドブックが掲載されました

知財・無形資産の開示と建設的な対話で、企業成長の道筋を示すためのガイドブック「企業成長の道筋～投資家との対話の質を高める知財・無形資産の開示～」が掲載されました。

特許庁ウェブサイト：

[「企業成長の道筋～投資家との対話の質を高める知財・無形資産の開示～」について | 経済産業省 特許庁](#)

[知財・無形資産の開示と建設的な対話で、企業成長の道筋を示すためのガイドブック「企業成長の道筋～投資家との対話の質を高める知財・無形資産の開示～」を作成しました（METI/経済産業省）](#)

3. 中国特許庁に関するニュース

3-1. CNIPAが2025年1月～4月の特許・実用新案の許可件数が前年同期比減少したことを発表

CNIPAが発表したデータによると、2025年の月別発明特許、実用新案件数につき、前年比顕著な変化が見られました。出願件数は大幅に変化していないなか、許可件数が減少していることから、査定率が低下傾向にあることが読み取れます。

許可された特許件数	発明	実用新案	意匠	合計
2024年1月～4月	362,196	600,789	210,544	1,173,529
2025年1月～4月	267,945	530,961	218,859	1,017,765
増減	-94,251	-69,828	8,315	-155,764
変化率	-26.02%	-11.62%	3.95%	-13.27%

1月のデータ 2025年1月に許可された発明特許は2024年1月と比較して13.93%減少、実用新案は4.99%減少しました。一方、意匠件数は10.69%増加しています。

1月～2月のデータ 2025年1月～2月に許可された発明特許は前年同期比で15.93%減少、実用新案は2.67%減少しましたが、意匠件数は9.34%増加しました。

1月～3月のデータ 2025年1月～3月に許可された発明特許は前年同期比で20.99%減少し、実用新案は2.73%減少しました。一方、意匠の件数は10.07%増加しています。

2025年1月以降4か月間連続で、発明特許と実用新案の許可件数が前年同期比減少しており、特に発明特許の許可件数の減少率が今年最高値に達していることが報告されています。

●詳しくは[こちら](#)（中国語のみ）

4. Meet Our Members!

ー本号では事務部 小川 千尋をご紹介しますー



小川 千尋

事務部 外内事務課課長 兼 国内・内外事務課課長

Q1:どのようなご経歴ですか？

大学卒業後はシステムエンジニアを志しましたが、子育てとの両立のため、事務職へ転向しました。派遣社員として勤務した財団法人で特許事務という仕事に出会い、その後他事務所で勤務した後、2008年10月に弊所へ入所しました。

Q2:業務上心がけていることは何ですか？

チームが円滑に機能することを意識し、最近は特にマネージャーの育成に力を入れています。また、判断が必要な場面では、事務所全体にとって最善かどうかを意識して行動するようにしています。

Q3:園田・小林で働いていかがでしょうか？

弊所の良いところは、新しいことに前向きな風土がある点です。チャレンジを後押ししてくれ、新しいアイデアを形にすることもできます。管理者として、こうした風土を大切にし、新たな考えや気づきを積極的に取り入れていきたいと考えています。

Q4:プライベートの過ごし方を教えてください。

プライベートでは、フラメンコやヨガを楽しんでおり、体を動かすことが好きです。気分転換にもなり、心身のリフレッシュにもつながっています。

Q5:事務部について教えてください。

事務所の成長に伴い、事務部も規模を拡大し、現在は30名を超えるチームとなっております。私たちは、お客さまの信頼と期待にしっかりお応えできるよう、事務的な手続きや実務に関して正しい知識を身につけるとともに、自ら考え主体的に行動することを大切にしています。また、チーム内のコミュニケーションを大切に、協力し合いながら業務に取り組んでいます。

園田・小林弁理士法人ご紹介

園田・小林弁理士法人は、国際化が急速に進展する産業界において、最も信頼されるリーガルサービスを提供することを目標に園田吉隆弁理士と小林義教弁理士によって1998年に設立されました。弊所は12の国籍、10の使用言語を有する多国籍の約120名の所員からなる極めて国際的な専門家集団です。依頼者との意思疎通を重視し、事務所内外に対するオープンな雰囲気は創業以来の伝統です。

国内外における専門性と信頼度の高い知財サービスを提供する、真に頼りになる特許事務所を目指し、日々研鑽を重ねてまいります。

●東京（TOKYO）

園田・小林弁理士法人

東京都新宿区西新宿2-1-1

新宿三井ビルディング34階

代表 mailbox@patents.jp

カスタマーサポートチーム DCS@patents.jp

●中国 北京（BEIJING）

5 Dong San Huan Bei Lu Chaoyang District

Beijing 100027, China

ニュースレターの配信を希望しない方は、お手数ですが以下の Unsubscribe from the list をクリックしてください。
[update your preferences](#) or [unsubscribe from this list](#).

Copyright © 2025 Sonoda & Kobayashi Intellectual Property Law. All rights reserved.

